

令和2年度戦略3重点支援プロジェクト一覧(授業活動)

取組	プロジェクト名称	PJ担当者	プロジェクト概要
1-3	山陰の地域課題研究を通じた人口希薄化社会の新たな価値発見・創造のための教育研究プログラム	【統括】 医学部 深田 美香 教授	
	③多職種連携教育プログラムの構築 ～くろさか春夏秋冬セミナー～	井上 和興 講師	さまざま専門職を目指す学生が協働して、地域の行事などに参加し、その地域にいる住民と対話を行う。多職種協働・地域包括ケア・地域医療を実践する専門職には、多様な価値観を受容し、自分の価値観とは違う他者との対話をし続けることが求められているが、その実践力を育み、多職種連携教育プログラムを構築する。医療を学ぶ医学科生、生命科学科生、看護学生、検査技術科学士の医学部生と理学療法士、作業療法士、介護福祉士育成のYMCA米子医療福祉専門学校を対象とし、日野町内のモデル地区において、コミュニティの健康を考える活動をコラボ実習として実践する。 なお、セミナーは医学部保健学科看護学専攻の地域創生推進プログラムの必修セミナーとして位置づけている。
	④地域在住高齢者の認知症予防(社会医学チュートリアル実習)	天野 宏紀 講師	我が国は人口の高齢化が急激に進行し、高齢者の疾病予防が重要な課題となっている。特に認知症は患者本人だけではなく、家族の介護負担も大きな社会問題となっている。本実習では鳥取県琴浦町で実施されている地域高齢者を対象とした認知症の予防・介護に関する活動に参加し、実践的な体験を通して地域での認知症対策について理解を深めることを目的とする。その結果として将来、地域とのつながりを常に重視することのできる医師となることが期待される。本実習参加の学生の中から、地域ぐるみの認知症対策に興味を持ち、認知症専門医として地域住民の認知症対策の中心的役割を担う者が出てくることで、地域創生につながるものと期待される。